

# 鼎談と分ち合いの集い

日本社会と世界の現実を踏まえて  
日本のカトリック教会と世界のカトリック教会のありようを考える



## 世界に目を向ければ、・・・

移民・難民の増加に向けて欧米諸国で高まるナショナリズム、拒まれ排除され、生活の場を奪われていく人々の増加。自国民の安定と発展を最優先しようとする、欧米諸国の新しい流れの台頭。その一方で、欧米諸国で顕著にみられる教会離れ・・・。

## 日本社会に目を向ければ、・・・

静かに広がる経済格差、教育格差、・・・家族の絆の希薄化と共に最低限の食事や金銭、教育の機会を与えられず、学校を中退する子供たちの増加・・・孤独死、無縁死の増加・・・心の空洞化。こうした状況に対して、日本の、そして世界のカトリック教会は、どのように向き合っていけばよいのか、特になかなか日本の社会に浸透しない日本のカトリック教会は、どうすれば良いのか。日本のカトリック教会の問題、課題を探り、新たな道を探る。

より多くの方々の参加を期待しています。

土曜日午前 10:00～12:00

### \*4月8日 日本のカトリック教会について（総論）

高木賢一神父（東京教区事務局長）・大滝浩一神父（新潟教区事務局長）  
司会 森一弘（真生会館理事長）

### \*5月13日 フランシスコ教皇は、どのような教会を目指そうとしているのか

アンドレア神父（ミラノ外国宣教会・府中教会主任司祭）・  
深水正勝神父（東京教区司祭・志村教会主任司祭）  
司会 森一弘（真生会館理事長）

### \*6月17日 日本人のキリスト教の受容について：神理解の観点から

遠藤周作の沈黙の神理解と伝統的な神理解の違い  
Sr.原敬子（上智大学神学部助教）・今井祐里氏（上智大学哲学科修士、対話探究ラボ SC:P）  
司会 森一弘（真生会館理事長）

### \*7月8日 教区・小教区（教会）のマネジメントと司教・司祭と信徒の協力・協働の在り方について

高木賢一神父（東京教区事務局長）・有村浩一氏（カトリック中央協議会職員）  
司会 森一弘（真生会館理事長）

#### \* お申込・お問合せ

一般財団法人真生会館

〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4

Tel 03-3351-7121・Fax 03-3358-9700

E-mail [gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp](mailto:gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp)

URL <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>

#### 申込書（FAX ご使用も可）

\* 鼎談と分ち合い； \* 受講料：一回毎¥1,000・学生無料（学生証ご提示下さい）

ご希望の日程に✓を入れて下さい 4月8日 5月13日 6月17日 7月8日

お名前

ご住所：〒

連絡先：TEL

E-mail